

学校評価のねらい
 •「計画・実践・評価・見直し」を組み入れた学校評価システムを行うことにより、教育活動の充実・改善を図る。
 •学校・家庭・地域が、互いに自らをふり返り、互いを評価しあうことによって課題を共有し、相互に高め合い、双方向の連携を構築する。

	評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
4	学校教育目標、めざす子ども像 教育指導計画書の作成 学年、学級、各部の目標年間計画作成 教職員自己目標申告書作成		教育目標・学校教育方針を学校だより、HPで公表 学級懇談会、家庭訪問、PTA総会などで学校教育方針の発信
5	学校評価委員会による評価方法・項目などの検討 休日参観での地域・保護者へのアンケートの実施と集計	第1回学校運営協議会 学校教育方針の説明	
6			
7			学校だより、HPでアンケート結果、考察、改善策を公表
8	保護者・地域へのアンケート 児童へのアンケート実施 教職員自己評価		
9	評価結果の分析 今後の方針検討	第2回学校運営協議会 評価結果を分析・検討する。	
10	後期目標の作成		学校だより、HPで評価結果、考察、改善策を公表
11			
12			
1	保護者・地域へのアンケート 児童へのアンケート実施 教職員自己評価		
2	評価結果の分析 今年度の成果と課題確認 次年度の方針の共通理解	第3回学校運営協議会 評価結果検討 学校関係者評価実施 今年度の成果と課題 次年度の方針検討	学校だより、HPで評価結果、考察、改善策を公表
3			

